

道徳授業地区公開講座

5年1組・6年1組

* 本日の授業の流れ *

主題名	正義の実現 教材名：「いじめのない世界へ（1）」東京書籍 C 公正、公平、社会主義
ねらい	だれに対しても差別や偏見をもつことなく、公正、公平な行いを大切にしようとする心情を育てる。

	○学習活動 主な発問	授業の留意点
導入	○グループごとに自己紹介を行う。 いじめになる行動や行為はどんなことがあるのかを出し合い、いじめをなくす方法を具体的に考えよう。	◇5、6年生合同のグループを作り、自己紹介をする。 ◇本時のめあてを確認する。
展開	○いじめになる行動や行為を考える。(個人) ○個人で考えた意見をグループで伝え合う。(グループ) ○グループでまとめた意見を発表する。 ○いじめの側やいじめられた側の気持ちを考える。 ○いじめをなくす方法を具体的に考える。(グループ)	◇いじめに当たる行為について考え、共通認識をもたせる。(教科書の活用) ◇いじめに当たると思われる行為だけでなく、そのようなことがいじめに当たるのかも考えさせる。 ◇いじめられた側の気持ちに共感できるようにさせる。
	○学習したことについて、自分のふりかえりをする。 いじめに対して、自分だったら何ができるのかを考えよう。	◇学習を通して、感じたこと考えたことを発表し、振り返る。 ◇道徳ノートにまとめることを通じていじめとの向き合い方について考えを深める。
終末	○保護者の方々の感想を聞く。	◇感想を実際に聞くことで、実践への意欲を高めさせる。

* 道徳授業のことを御家庭で *

いじめの卑劣さやそれに加担してしまう人の心の弱さ、いじめを正す難しさや傍観者となっていじめに加担してしまうこともある等、公正、公平に接することの難しさや大切さについて、御家庭でもお話ししてみてください。